

がんセンター

5つの治療分野のセンターを機能的に集約し、それぞれの治療法を組み合わせることで、より高い治療効果を生む集学的治療ならびに患者さんやご家族にとって心身ともに負担の少ない治療の一層の充実を図ります。

医療関係の皆さま向けに、必要時に個々の症例に対し患者さんの状態に応じた適切な治療法を包括的に議論するカンサーボード、年に数回講演会

(公開講座)、年に1回緩和ケア研修会を開催しています。

今年度より放射線治療センター長および緩和ケアセンター長が交代しました。それぞれ新しいセンター長のもと体制を一新、アップデートし、さらに充実した良質ながん治療を提供できるように取り組んでいきます。



がんセンター長
がん相談支援センター長
西村 秀紀



がんセンター副センター長
化学療法センター長
がんゲノム医療センター長
関野 康

化学療法センター

主に抗がん剤を使う治療を入院ではなく外来通院で行います。

医師やメディカルスタッフが協力し、患者さんにとって最適な治療方法を導きだしていきます。

体制

- 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 (歯科口腔外科)
- がん専門薬剤師
- がん薬物療法認定薬剤師
- がん化学療法看護認定看護師

がんゲノム医療センター

がんゲノム外来の担当医ががん遺伝子パネル検査を説明、実施します。信州大学医学部附属病院と連携して専門会議を行い、治療につなげます。患者さん一人ひとりにあった個別化治療を実施してゆきます。認定遺伝カウンセラーによる遺伝に関する相談も対応します。

体制

- 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本病理学会病理専門医
- がん薬物療法認定薬剤師
- 日本臨床細胞学会認定細胞検査士
- 認定遺伝カウンセラー
- がんゲノム医療コーディネーター



放射線治療センター長
松下 大秀

放射線治療センター

放射線を用いた最先端の治療を広く行います。放射線治療医だけでなく、診療放射線技師、医学物理士、看護師や他の診療科の医師などが参加することによる職種や診療科の枠を取り払ったセンターとしての特徴を生かした放射線治療を目指しています。

体制

- 日本医学放射線学会放射線治療専門医
- 医学物理士
- 放射線治療品質管理士
- 放射線治療専門放射線技師
- がん放射線療法看護認定看護師



緩和ケアセンター長
久保 佳子

緩和ケアセンター

緩和ケアセンターは、がんと診断されたすべての患者さんやそのご家族に対して、こころやからだなどの様々な苦痛を和らげるケアを提供するための組織です。多職種で構成される緩和ケアチーム、緩和ケア内科外来等を統括し、一人ひとりに合ったより質の高いケアの提供をしています。

体制

- 日本緩和医療学会専門医
- 日本精神神経学会専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- がん薬物療法認定薬剤師
- がん看護専門看護師
- 緩和ケア認定看護師

がん相談支援センター

「患者さんご家族がしたい生活を支援する」ことを目的として、がん総合相談、情報提供、ストレスに対する自立支援、がん患者さんのサポートボランティアコーディネートを通して患者さんやご家族の希望に沿える相談サービスを提供しています。

自立支援の一環として「治療と仕事の両立」等、就労に関わる相談にも常勤の社会保険労務士が対応しています。

体制

- がん看護専門看護師
- 緩和ケア認定看護師
- 乳がん看護認定看護師
- 精神保健福祉士/社会福祉士
- 特定社会保険労務士